

カネソウ E X ジョイント 建物用幅広タイプ WSX・WAXシリーズ

エキスパンションジョイント 施工要領書・取扱説明書

対象製品：

幅広タイプ **外壁** ◀▶ **外壁** ステンレス製 アルミニウム製
外壁コーナー **WSX22・WAX22**

幅広タイプ **天井** ◀▶ **天井** ステンレス製 アルミニウム製
内壁 **WSX44・WAX44**

幅広タイプ **内壁** ◀▶ **内壁** ステンレス製 アルミニウム製
内壁コーナー **WSX55・WAX55**

施工およびご使用される前に必ず最後までお読みください

この度は、カネソウ建物用 E X ジョイントをご使用いただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの「施工要領書・取扱説明書」をご一読いただきますようお願いいたします。

間違った施工・取扱を行いますと、製品のガタツキや損傷、事故につながる可能性がありますのでご注意ください。

なお、施工終了後は本書を御施主様あるいは建物管理者様へ、必ずお渡しいただくようお願いいたします。

本書は、いつでも見られる場所に必ず保管していただくようお願いいたします。

カネソウ株式会社

〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地

TEL (059) 377-3232 FAX (059) 377-3905

東京支店

TEL (03) 3433-6645

大阪営業所

TEL (06) 7639-5870

仙台営業所

TEL (022) 214-8088

福岡営業所

TEL (092) 432-2532

URL: <https://www.kaneso.co.jp/> E-mail: info@kaneso.co.jp

この内容は2020年1月現在のものです。仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

EXジョイントを安全にご使用いただくためのお願い

本製品は正しく取り扱うことで、安全にご使用いただけます。
製品の誤った場所での使用、誤った取り扱い、破損したままの製品を継続して使用することによる、事故の未然防止のため、下記の注意事項をお守りいただくよう、お願いいたします。

設計上の注意事項

設計条件を超える荷重がかかる場所では使用しないでください。

床用のエキスパンションジョイントカバーには設計荷重があります。適用荷重を超える荷重がかかると、破損や変形を招き、事故を引き起こす恐れがあります。

設計前に必ず使用場所の確認をしてください。

設計前に必ず使用場所の確認をしてください。エキスパンションジョイントカバーは製品によってサイズ・形状・仕様が大きく異なります。設計前に必ず使用場所の確認をしたうえで、製品の選定をしてください。本施工要領書・取扱説明書に掲載されている製品の使用場所以外には使用しないでください。

施工上の注意事項

加工をしないでください。

切断、穴あけ、切削、変形などの加工を施さないでください。製品強度の低下や、錆の発生原因となり、事故を引き起こす恐れがあります。

外部からの強い衝撃を与えないでください。

搬入時などエキスパンションジョイントカバーに、衝撃や荷重をかけないでください。破損や変形する恐れがあります。

取扱・維持管理上の注意事項

維持管理上の注意について

カバーが破損したり紛失した場合は、速やかに取り替えまたは補充をしてください。取り替えまたは補充をしないと、転倒事故などによりケガおよび骨折の恐れがあります。特に地震など大きな変位があった後は、製品の破損状況やカバーなどが所定の位置に戻っているか、ガタツキ等がないかを確認し、安全な状況を確認してから通行してください。

すき間に指を入れないでください。

カバーとカバーのすき間や、カバーと受枠のすき間などに指を入れると、指詰めなどのケガをする恐れがあります。すき間に指を入れないでください。

持ち運び及び輸送には、充分ご注意ください。

重量の重い部材があります。腰などを痛めたり、足の上に落とすとケガの恐れがあります。

取り付け・取り外しは専門業者に依頼してください。

エキスパンションジョイントカバーの施工および取り扱いについては、製品の機能を維持するため、また、施工・取り付け不良による破損や変形、不具合を防止するためにも施工要領書・取扱説明書記載の手順を厳守してください。清掃や交換などのメンテナンスが必要な場合は、専門業者に依頼してください。取付方法を誤ると、破損や変形、ガタツキを招き、事故を引き起こす恐れがあります。取り付け・清掃・交換・点検などの際は必ず作業用手袋を着用してください。

鋳鉄製品について

カバーの表面がすり減った場合は、速やかに取り替えてください。滑ってケガをする恐れがあります。鋳鉄製品の塗装面にキズが付いたり、常に湿潤な状態では、錆が発生し易くなります。錆が発生した場合は、清掃のうえ再塗装をしてください。

破損、変形、ガタツキが発生したエキスパンションジョイントカバーは使用しないでください。

何らかの原因で、破損や変形あるいはガタツキが発生しているエキスパンションジョイントカバーは、強度が著しく低下しており、事故を引き起こす恐れがあります。適正な製品に交換してください。

ステンレス製品について

ステンレスは、絶対に錆びない金属ではありません。ステンレス製品を美しく保つには、設計、施工上の配慮に加えて、適切な清掃と手入れが必要です。清掃にあたっては、状況に応じた適切な方法を選んでください。また、ステンレス製品のうち、SUS304を使用している製品におきましては、通常、磁性を有しませんが、生産工程における曲げ加工や溶接などにより、加工部分の金属組織が変わり、磁性を持つようになる場合がありますので、ご了承ください。

油などが付着した場合、すみやかに取り除いてください。

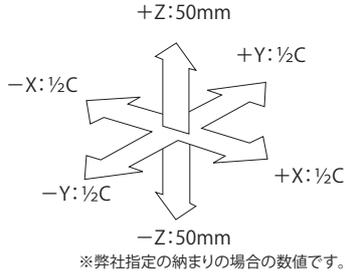
油などの滑りやすいものがエキスパンションジョイントカバーの表面に付着すると、車両のスリップや歩行者の転倒などの事故を引き起こす恐れがあります。すみやかに清掃を行い、油などを取り除いてください。

タイル等を清掃する場合の注意事項

タイル等を酸系統（次亜塩素酸ソーダなど）の洗浄液で清掃する場合、金属製品（ステンレス・アルミニウム・鋳鉄・スチールの塗装品および亜鉛めっき品）の錆の発生を防ぐため、金属製品に確実に養生を行うか、清掃後水洗いを十分行ってください。

E X ジョイント建物用

幅広タイプ 外壁 ◀▶外壁/外壁コーナー ステンレス製 **WSX22** ・アルミニウム製 **WAX22**

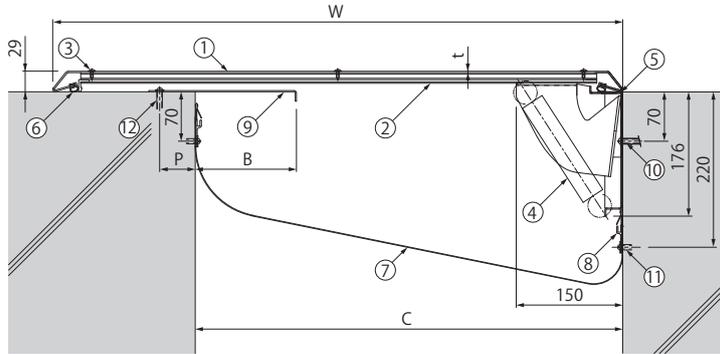


部品構成表

部番	品名	材質	処理
①	カバー (WSX)	SUS304	ヘアライン
	カバー (WAX)	A1100P	陽極酸化塗装 複合皮膜
②	ホルダー	SUS304 A6063S	—
③	ドリルねじ	SUS	—
④	スプリング	SUS304	—
⑤	位置決めフレーム	A1100P	陽極酸化塗装 複合皮膜
⑥	パッキン	クロロプレンゴム	—
⑦	補助シート	軟質 ポリ塩化ビニル	—
⑧	シート受フレーム	A6063S	陽極酸化塗装 複合皮膜
⑨	ガイドフレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	—
⑩	ナイロンプラグ	ナイロン	—
⑪	ナイロンプラグ	ナイロン	—
⑫	ナイロンプラグ	ナイロン	—

※⑨⑫は600Gのみ

- 外壁-外壁 および 外壁-外壁コーナーに使用できる兼用タイプです。
- 耐火帯も用意しております。

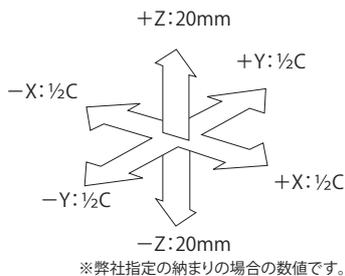


寸法表 Gタイプ：変位性能50%

変位性能	製品符号	呼称	クリアランスC	W	P	B	t		標準長さ
							WSX	WAX	
50%	WSX22 WAX22	300G	300	500	—	—	1.5	2.0	3000
		400G	400	650	—	—			
		500G	500	800	—	—			
		600G	600	800	50	142			

<単位:mm>

幅広タイプ 天井 ◀▶天井/内壁 ステンレス製 **WSX44** ・アルミニウム製 **WAX44**

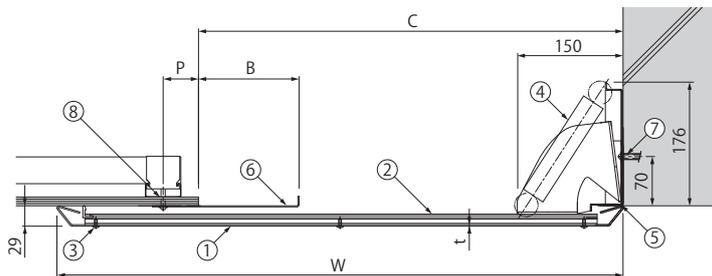


部品構成表

部番	品名	材質	処理
①	カバー (WSX)	SUS304	ヘアライン
	カバー (WAX)	A1100P	陽極酸化塗装 複合皮膜
②	ホルダー	SUS304 A6063S	—
③	ドリルねじ	SUS	—
④	スプリング	SUS304	—
⑤	位置決めフレーム	A1100P	陽極酸化塗装 複合皮膜
⑥	ガイドフレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	—
⑦	ナイロンプラグ	ナイロン	—
⑧	ドリルねじ	SUS	—

※⑥⑧は600Gのみ

- 天井-天井 および 天井-内壁に使用できる兼用タイプです。



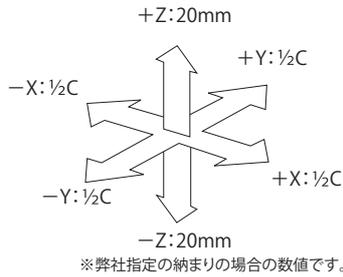
寸法表 Gタイプ：変位性能50%

変位性能	製品符号	呼称	クリアランスC	W	P	B	t		標準長さ
							WSX	WAX	
50%	WSX44 WAX44	300G	300	500	—	—	1.2	2.0	3000
		400G	400	650	—	—			
		500G	500	800	—	—			
		600G	600	800	50	142			

<単位:mm>

E X ジョイント建物用

幅広タイプ 内壁 ◀▶ 内壁 / 内壁コーナー ステンレス製 **WSX55** ・ アルミニウム製 **WAX55**

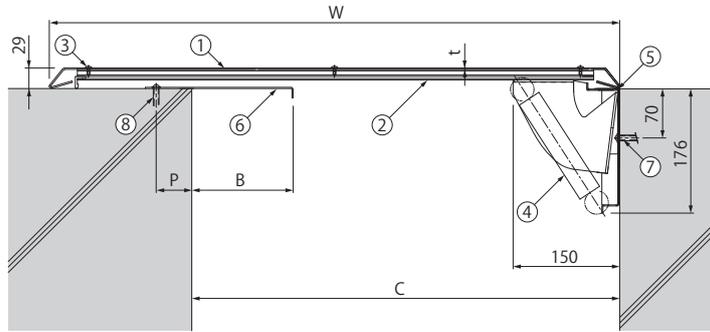


部品構成表

部番	品名	材質	処理
①	カバー (WSX)	SUS304	ヘアライン
	カバー (WAX)	A1100P	陽極酸化塗装 複合皮膜
②	ホルダー	SUS304 A6063S	—
③	ドリルねじ	SUS	—
④	スプリング	SUS304	—
⑤	位置決めフレーム	A1100P	陽極酸化塗装 複合皮膜
⑥	ガイドフレーム	溶融亜鉛めっき鋼板	—
⑦	ナイロンブラグ	ナイロン	—
⑧	ナイロンブラグ	ナイロン	—

※⑥⑧は600Gのみ

■ 内壁-内壁 および 内壁-内壁コーナーに使用できる兼用タイプです。



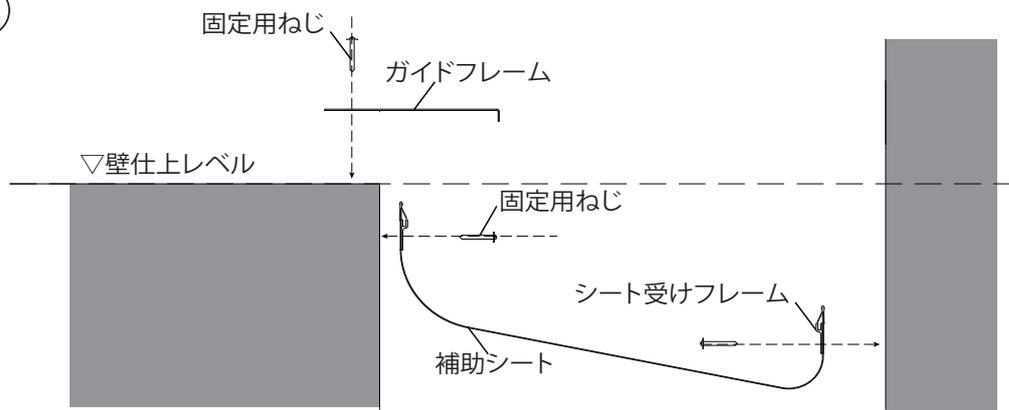
寸法表 Gタイプ：変位性能50%

<単位:mm>

変位性能	製品符号	呼称	クリアランスC	W	P	B	t		標準長さ
							WSX	WAX	
50%	WSX55 WAX55	300G	300	500	—	—	1.2	2.0	3000
		400G	400	650	—	—			
		500G	500	800	—	—			
		600G	600	800	50	142			

WSX22、WAX22、WSX44、WAX44、WSX55、WAX55 施工手順①

①



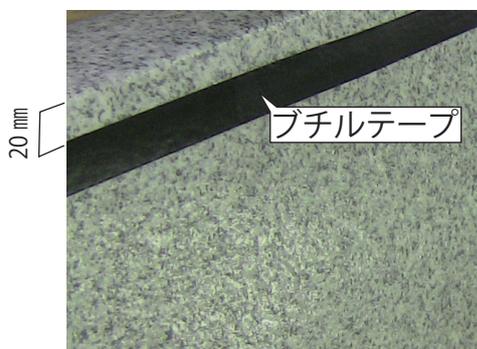
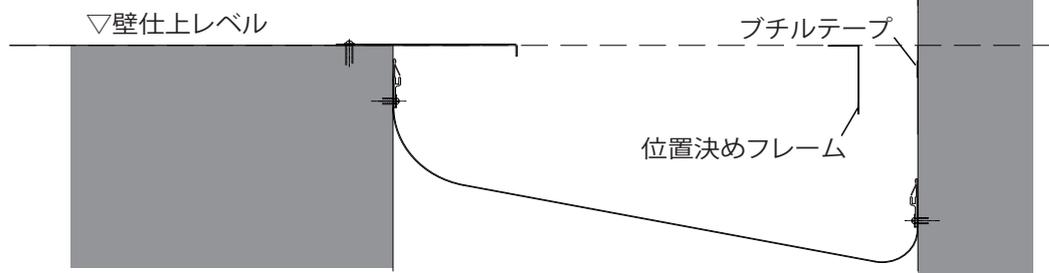
施工図に従い取付面を仕上げます。
建物のクリアランスは、変位量にあわせて仕上げてください。それぞれの規定値より狭い場合には変形性能が確保できなくなる場合があります。

呼称600Gはガイドフレームを固定用ねじで固定します。

WSX、WAX22は補助シートをシート受けフレームで押えて固定用ねじで固定します。

※①～⑥はWSX、WAX22-600Gで説明しています。

②



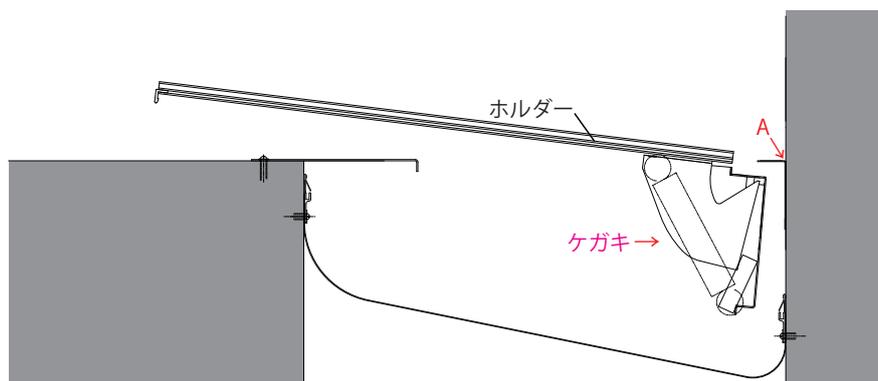
壁仕上げレベルより20mm入った位置にブチルテープを貼り付けます。貼付面の清掃を必ず行ってください。

次に位置決めフレームをブチルテープに貼り付けます。

※ブチルテープ、位置決めフレーム共に通しで取り付けてください。

WSX22、WAX22、WSX44、WAX44、WSX55、WAX55 施工手順②

③



ホルダーを位置決めフレームのA部にきちんとのせた状態で取付穴をケガキます。

※定尺3000mmで22のホルダー取付ピッチは150mm-450mm×6箇所-150mm (ホルダー7個)

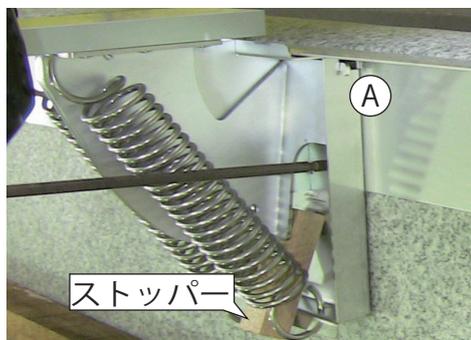
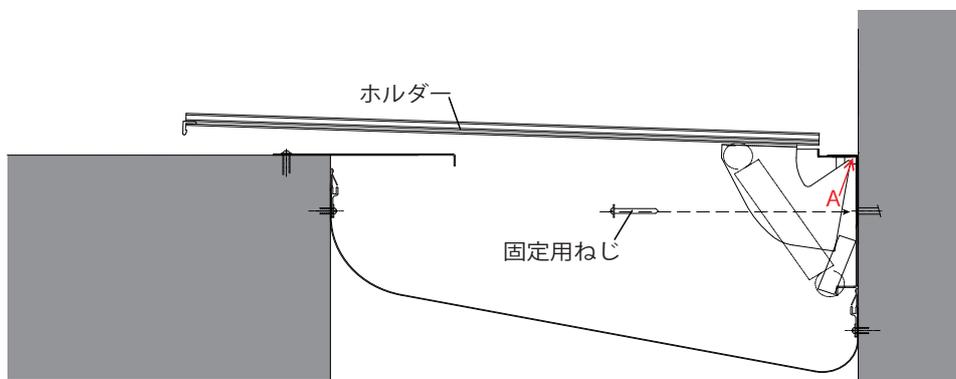
44、55は150mm-675mm×4箇所-150mm (ホルダー5個)です。

ホルダー1個に取付穴は2箇所あります。

写真のようにケガキに合わせて位置決めフレームと取付下地に下穴を開けてください。



④



ホルダーを固定用ねじで固定します。ホルダーを位置決めフレームのA部にきちんとのせた状態で固定してください。

ホルダー取付後ストッパーを外してください。

WSX22、WAX22、WSX44、WAX44、WSX55、WAX55 施工手順③

⑤

カバールの穴をホルダー位置にあわせ固定用ねじで取り付けてください。
カバー取り付けの際はホルダーをC方向に押しおき、カバーがレベルDに接するようになしてください。

※カバーは1枚当たり2本の落下防止ワイヤーを取り付けてください。
取り付けはカバー両端のホルダーとしてください。E部はカバールの穴にワイヤーを通してワイヤーの輪Fにもう一方のワイヤーの輪を通してG部ホルダー固定用のねじで固定してください。

⑥

取付完了です。

外壁用のカバー接続部(上側)には、ジョイントプレートがついています。
カバーの接続は、ジョイントプレートにカバーをスライドさせ差し込んで取り付けしていく構造です。

※外壁用のカバーの接続部は6mmの目地を必要とします。この目地幅は外壁における温度変化によって、カバーが伸縮した場合の逃げとなりますので必ず設定してください。